

# ニュースレター

日本臨床細胞学会神奈川県支部

第26号

平成22年9月11日 発行

事務局：〒216-8511

川崎市宮前区菅生2-16-1

聖マリアンナ医科大学

産婦人科学教室 内

TEL：044-977-8111 (内線 3328)

FAX：044-977-2944

第28回臨床細胞学会神奈川県地方会  
学術集会在稲山嘉明会長のもとに開  
催されました。

第28回日本臨床細胞学会神奈川県支部学術集会を終えて

横浜市立大学附属病院病理診断科・病理部 稲山 嘉明

平成21年9月19日、標記学術を本学福浦キャンパスへボンホールにて開催させていただきました。4連休あるいは5連休初日という生憎のスケジュールや横浜のはずれで地の利がよくないにもかかわらず、予想を上回る150名を超える皆様の参加を得て、盛会裏に終えることが出来ました。7月に事務局を引き継がれたばかりの木口一成支部長には、色々ご指導ご配慮いただきました。ご協力いただいた皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



一般演題では、婦人科、呼吸器、頭頸部、縦隔、乳腺など幅広い分野の演題が出され、活発な討論が行われました。

中村直哉教授の悪性リンパ腫に関する教育講演では、普段なじみの低いフローサイトメトリーの基本的な読み方について細胞検査士にもわかりやすいようにご説明をいただきました。形態診断だけでは不可能といわれるリンパ腫の診断に向き合わねばならない現実のなか、細胞診でも診断すべきリンパ腫についての概説は、とても有意義であったと考えております。

中沢明紀先生による神奈川県におけるがん対策に関する講演では、厚生労働省がん対策

の、神奈川県における実施母体である県保健福祉部の立場で、がん検診の重要性が論じられました。細胞診はがん検診の分野でも重要な役割を担っており、その実務を担う細胞診専門医・細胞検査士と行政との交流の場を設けることが出来たことは、本県におけるがん対策を推進する上においても、大変有意義なことと思われました。

学術集会終了後、看護教育研究棟生協食堂にて懇親会を開催しましたが、多数の皆様のご参加を得て交流を深めることができました。

## 平成 22 年度の事業予定

### 第 29 回日本臨床細胞学会神奈川県支部学術集会

日時：平成 22 年 9 月 11 日（土） 13:10 から

学術集会会長：北村和久（横浜市立大学附属病院病理部）

会場：横浜市立大学医学部 ヘボンホール

教育講演 1：HPV 検診の行方，HPV ワクチンの行方

横浜市立大学附属病院 化学療法センター長

宮城 悦子

教育講演 2：乳腺穿刺細胞診 -組織型推定-

昭和大学藤が丘病院 病院病理部

北村 隆司

参加費：4,000 円（懇親会費を含む）

### 第 24 回日本臨床細胞学会関東連合会学術集会

日時：平成 22 年 9 月 18 日（土） 9：20～17：35

学術集会会長：石亀 廣樹（佐久総合病院病理部）

場所：軽井沢プリンスホテル ウエスト

特別講演：細胞の微細形態と機能発現

## 平成 21 年度事業報告

### 平成 21 年度神奈川県細胞診従事者講習会

日時；平成 22 年 2 月 13 日(土)

会場；神奈川県立がんセンター

(クレジット JSC2 点 IAC2 点)

平成21年度神奈川県臨床衛生検査技師会細胞診研修会

日時：平成21年4月25日（土）

会場：横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター

JSC 5点 IAC 4点

日時：平成21年6月13日（土）

会場：横浜南共済病院 講堂

JSC 5点 IAC 4点

日時：平成22年1月23日（土）

会場：横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター

JSC 5点 IAC 3点

編集委員：北村和久 安部邦子 磯崎勝 岩撫成子 高久良子 坂野みどり